

平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典

平成27年12月11日（金）、平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典を当館多目的ホールにて執り行い、隈丸優次特命全権大使と被供与団体2団体各代表（ポーサット州バカン保健行政区長カエウ・サンポルボン氏及びタケオ州プレイカバス保健行政区長ヒン・サミット氏）が贈与契約書に署名を行いました。



「ポーサット州バカンレファラル病院整備計画」（供与限度額：83,080米ドル）では、ポーサット州バカンレファラル病院に医療機器5台を供与することで、約16万人の地域住民らに裨益すると見込んでいます。また、「タケオ州プレイカバスレファラル病院手術棟建設計画」（供与限度額：90,333米ドル）では、タケオ州プレイカバスレファラル病院内に手術病棟を建設することで、約16万人の地域住民らに裨益すると見込んでいます。

式典では隈丸大使がスピーチを行い、今回の支援がカンボジアの草の根レベルの人々に直接的に裨益することで、日本とカンボジアの更なる友好促進につながることを願うと述べました。続いて、ポーサット州バカン保健行政区長カエウ・サンポルボン氏は、本事業を通じ、より効率的で質の高い保健サービスを充実させていきたい旨述べました。その後、タケオ州プレイカバス保健行政区長ヒン・サミット氏は、本事業に際し、従業員の配置や研修の実施等の自助努力をしていきたい旨述べました。

